



北海道学校図書館協会 2020年度(令和2年度)の活動始まる

2020年度の定期総会は、当初5月9日（土）に札幌グランドホテルを会場に開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のためやむなく中止となりました。議案書や役員改選等の文書等を道内SLA各支部や関係者に送付の上、紙上提案の形で承認されました。

役員改選が行われ、新任の渡部浩士会長、同じく新任の佐藤正行事務局長をはじめ、役員が選出されました（詳しくは3頁の役員一覧をご覧ください）。事務局校は、本年度は札幌市立西岡南小学校に設置されます。

また、本年度総会後に予定されていた北海道学校図書館協会70周年記念祝賀会は、2021年5月8日（土）に延期して開催される予定です。

◆ 2020年度(令和2年度) 研究・事業活動計画 ◆

(1) 研究活動

1. 第42回全国学校図書館協会研究大会・香川大会の開催協力 [2020年8月5日(木)~7日(金)] ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期または中止
2. 第44回北海道学校図書館研究会の開催準備
3. 第61回北海道図書館大会の開催・協力 [2020年9月3日(木)・4日(金) 於:教育文化会館]
4. 第53回北海道学校図書館研修講座の開催 [2021年1月6(水)~8日(金)]
5. 各支部及び関係機関（読進協・全国SLA・道立図書館等）との協力研究
6. 全道研究部長会の開催 [2020年9月26(土)・27日(日)、2021年1月6(水)・7日(木)]
7. 全校読書活動や朝読書、学校図書館の活用を推進している実践校の把握と情報交流の推進
8. 『実践資料集 学校図書館☆学び方の指導ワークシート集』の活用
9. 北海道地区セミナーの開催検討（支部研究会を拡大して）

(2) 組織・運動活動

1. 全国SLA機関誌『学校図書館』の購読、普及促進
SLBAの加入促進と活用普及
2. 支部組織強化と道事務局（幹事）拡大の取組
・支部研究会・研修会、その他研究会への講師派遣
・石狩地区支部の立ち上げ、日高地区支部の再開
・全道への情報発信・提供
・道事務局（幹事）の組織拡大
3. 各支部間の情報交流（広報・ホームページ・全道研究部長会など）
4. 機関紙『北海道の学校図書館』310号～313号 4回発行
5. ホームページの効果的運用と情報交流の促進
6. 「北海道子どもの読書活動推進計画（第4次計画 H30～R4）」実体化のための活動の展開
7. 司書教諭の配置促進と図書館担当者の組織化

8. 「読書の時間」を活用するなど読書活動の推進

9. 「朝読書」の啓発・普及
10. 学校司書の実態調査と配置拡大の要請に関する取組
11. 「学校図書館整備費」の完全消化のための活動の展開、全国パンフレットの活用
12. 学校図書館への新聞購入の取組

(3) 普及・事業活動

1. 第66回青少年読書感想文全道コンクール、第46回北海道指定図書読書感想文コンクールの開催
2. 第32回読書感想画中央コンクール・第8回読書感想画全道コンクールへの参加・開催
3. 2020年度版読書感想文集『北海道の読書』の発行・普及
4. 優良図書選定研修会 毎月2回（札幌市教育委員会3階入札室）
5. 毎月の優良図書の紹介（2020年4月～2021年3月）
「夏休みにおすすめする図書」選定・紹介
「冬休みにおすすめする図書」選定・紹介
6. 2020年度版『北海道青少年のための200冊』の普及
7. 第46回北海道指定図書の普及、第47回北海道指定図書の選定

(4) 協賛・協力活動

1. 第48回中学生作文コンクール審査協力（事務局・6地区）
2. 第42回全道高等学校図書研究大会（高文連）への協力⇒開催中止
3. 第43回北海道子ども本のつどい（北海道子ども本連絡会）への協力⇒開催中止
4. 優良出版図書の推薦
5. 公共図書館・および図書館に関わる各種文化行事等への協力・援助
6. 優良児童図書展示会への協力（トーハン、シーピーエス、学協など）
7. トーハンブックフェア2020への協力⇒開催中止

会長挨拶**北海道の子どもたちの読書環境を支えるために**

北海道学校図書館協会会長 渡 部 浩 士

(札幌市立新川西中学校長)



このたび、前任の黒澤敏行会長の後任として、新たに北海道学校図書館協会の会長を拝命いたしました。誠に微力ながら全力を傾けて職務の遂行に取り組む所存です。なにとぞ関係各位のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本協会は昨年度、創立70周年（1949年10月20日設立）を迎えました。先人の方々が、北海道の子どもたちにより良い読書環境を与えてあげたいという熱い思いを胸に、長きにわたり築き上げてきた歴史の重みを感じております。今まで長く支えてくださった多くの皆様に心から感謝申し上げます。

教育現場では新しい学習指導要領の全面実施が果たされようとしております。その中では「主体的・対話的で深い学び」の重要性を説いています。アクティブラーニングによる思考力を育てる学校教育において、学校図書館への期待は非常に高まっていると言えましょう。読書活動を活発に行う中で、読解力や想像力、知識を高めるだけではなく、良書によって調べ、思考し、本を媒体にして話し合い学び合う力を持つことによっても、子どもたちは大きな学びを得るからです。

この北海道の広く豊かな自然に育つ子どもたちにとって、読書は多くの体験を支える、学びの構築に不可欠なものであると言えます。そして、未来を築く子どもたちの生きる力を高めるためには、全道の本を愛する多くの方々の協力によって、ふさわしい読書環境を創造することが大切だと考えます。私達は、その土台を支えることこそが、学校図書館の使命だと思っております。

北海道学校図書館協会は今年度も力を尽くして参りたいと存じます。今後とも、従前にも増しまして、皆様のお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

事務局長挨拶**子どもの豊かな読書体験の一助に**

北海道学校図書館協会事務局長 佐 藤 正 行

(札幌市立西岡南小学校長)



前任の渡部浩士事務局長の後任として、北海道学校図書館協会事務局長をお引き受けすることになりました。誠に力不足である故、皆様へのご迷惑を最小限にとどめることができることが就任にあたっての当面の目標です。皆様の深いご理解とご協力により、本会が円滑に運営されております。引き続きあたたかい雰囲気で進められますようよろしくお願い申し上げます。

2年前、初めて読書感想文コンクールの審査に関わる機会があり、新しい発見をした思いでした。時間かけ本への思いを込めて書き上げた作品だけに、優れた感性や表現力が作文用紙からダイレクトに伝わってきました。中には、コンクールに学校・地域として取り組んでいるところもあり、読書センターとしての機能を発揮している努力に感心しました。さらに、コンクールを支え運営している北海道SLAや関係者の皆さんのがんばりには驚くばかりでした。

さて、今年度はコロナ禍の影響下により、定期総会が書面開催となりました。また、70周年の記念行事も1年後に延期になり、今後計画されていた企画の再検討も余儀なくされています。学校教育の現場も然りで、新しい学習指導要領の理念の実現も予測できなかった現実のフィルターをいきなり通さねばならなくなりました。子どもたちは夏休みの2倍ほどの期間、外に思うように出られない制限の中で過ごさねばなりません。しかし、読書好きの子どもにとって、いつもにも増して本に接する時間があったとも言えます。「暇ですることがない」「友達と会えず寂しい」と思っている人は、本を読む習慣がないという話を聞いたことがあります。緊急事態宣言下で、読書活動は生きる力の源と実感できた人も多いでしょう。本という宝の山を飽くなき冒険心で掘り進める子どもに育つよう、生涯教育、社会教育の観点から北海道の子どもたちのために微力ながら本協会の運営のお手伝いをしていきたいと考えます。

今後とも、変わらぬ皆様の力強いご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2020年度(令和2年度) 北海道学校図書館協会役員

役 職	氏 名				所属学校名
会長	渡 部 浩 士				札幌市立新川西中学校 校長
副会長 小 中 高 高文連図書 札幌市 図書室 小樽市 室蘭市 旭川市 帯広市 銚路市 苫小牧市 十勝地区	猪 股 嘉 洋 真 一 川 雅 定 田 憲 子 村 克 万 渡 部 原 木 鈴 松 伸 松 緑 井 川	嘉 洋 真 一 川 雅 定 田 憲 子 村 克 万 渡 部 原 木 鈴 松 伸 松 緑 井 川	猪 股 嘉 洋 真 一 川 雅 定 田 憲 子 村 克 万 渡 部 原 木 鈴 松 伸 松 緑 井 川	猪 股 嘉 洋 真 一 川 雅 定 田 憲 子 村 克 万 渡 部 原 木 鈴 松 伸 松 緑 井 川	札幌市立新陵小学校 札幌市立日章中学校 市立札幌開成中等教育学校 北海道札幌南高等学校 札幌市立中央中学校 函館市立大森浜小学校 小樽市立朝里中学校 室蘭市立海陽小学校 旭川市立啓北中学校 帶広市立清川小学校 銚路市立北中学校 苫小牧市立拓勇小学校 広尾町立広尾小学校 校長 校長 校長 校長 校長 校長 校長 校長 校長 校長 校長 校長 教頭
監査 小 中 高	附 田 裕 哉 横 道 幸 紀 熊 谷 修 司	附 田 裕 哉 横 道 幸 紀 熊 谷 修 司	附 田 裕 哉 横 道 幸 紀 熊 谷 修 司	附 田 裕 哉 横 道 幸 紀 熊 谷 修 司	札幌市立宮の森小学校 札幌市立真駒内中学校 市立札幌新川高等学校 校長 校長 校長
理事長	新 津 智 哉				札幌市立西陵中学校 教頭
理事 研究選定	佐 藤 敬 子 大 島 孝 子	佐 藤 敬 子 大 島 孝 子	佐 藤 敬 子 大 島 孝 子	佐 藤 敬 子 大 島 孝 子	(元中学校 教諭) 札幌市立新川中央小学校 教諭
事務局長	佐 藤 正 行				札幌市立西岡南小学校 校長
事務局次長 事業・選定	野 村 邦 重 大 久 保 雅 斎 齋	野 村 邦 重 大 久 保 雅 斎 齋	野 村 邦 重 大 久 保 雅 斎 齋	野 村 邦 重 大 久 保 雅 斎 齋	北海道教育大学 非常勤講師 北海道教育大学 非常勤講師 ダブリン日本子女補習校〈アイルランド〉校長 (元小学校 教諭)
研究 総務	藤 本 間 山	藤 本 間 山	藤 本 間 山	藤 本 間 山	札幌市立札幌小学校 教諭
総務部 部長(兼)	村 山 知 成				札幌市立札幌小学校 (元小学校 教諭) 教諭
研究部 副部長	杉 本 操				
研究部 部長	山 田 佳 子				札幌市立上白石小学校 教諭
研究部 副部長	山 本 由 美				札幌市立向陵中学校 教諭
研究部 副部長	浅 村 麻 姫 子				札幌市立稲積中学校・手稲中学校 学校司書
選定部 部長	山 本 裕 子				(元高等学校 司書)
選定部 副部長	吉 村 晶 子				札幌市立西岡北中学校 教諭
選定部 副部長	佐 藤 や す み				(元小学校 教諭)
事業部 部長(兼)	岡 師 広 光				北海道北広島西高等学校 教諭
事業部 副部長(兼)	加 藤 孝 志				北海道七飯高等学校 教諭

2020年度(令和2年度) 支部 会長・事務局長一覧

支 部	会 長	勤 務 先	事務局長	勤 務 先	勤務先電話
札 幌 市	木 村 佳 子	札幌市立中央中学校	校長	横 道 幸 紀	札幌市立真駒内中学校 校長 011-241-6266
函 館 市	紺 野 克 典	函館市立大森浜小学校	校長	新 沼 誠 子	函館市立北星小学校 教諭 0138-41-3340
渡 島 地 区	岩 井 栄 一	松前町立松城小学校	校長	山 本 幸 栄	北斗市立大野中学校 教諭 0138-77-8137
小 樽 市	森 万喜子	小樽市立朝里中学校	校長	高 木 理 紗	小樽市立山の手小学校 司書教諭 0134-32-2200
岩 見 沢 市	袖 野 実 佳	岩見沢市立第二小学校	校長	赤 川 義 昭	岩見沢市立第二小学校 教頭 0126-26-1504
滝 川 市	鎌 田 俊 博	滝川市立明苑中学校	校長	悪 七 広 仁	滝川市立明苑中学校 教頭 0125-23-2129
空 知 地 区	阿 部 博 昭	深川市立納内小学校	校長	古 閔 亮 子	砂川市立空知太小学校 司書教諭 0125-53-3077
旭 川 市	藤 原 淳	旭川市立啓北中学校	校長	十 河 恵理子	旭川市立東光小学校 教諭 0166-32-9958
土 別 市	小 嶋 高 徳	土別市立上士別中学校	校長	高 橋 悟	土別市立上士別中学校 教頭 0165-24-2681
増 毛 町	矢 藤 典 彦	増毛町立増毛小学校	校長	小 野 卓 也	増毛町教育委員会 地域学習課長補佐 0164-53-2427
北 見 市	佐 藤 和 俊	北見市立東小学校	校長	中 原 由 紀 子	北見市立東小学校 教頭 0157-23-7485
網 走 市	佐 藤 雅 美	網走市立南小学校	校長	菊 地 由 貴	網走市立南小学校 教諭 0152-43-3398
紋 別 市	石 塚 洋 司	紋別市立紋別小学校	校長	戸 田 晶 子	紋別市立紋別小学校 教諭 0158-23-5135
大 空 町	久 井 俊 範	大空町立女満別中学校	校長	佐 藤 拓 也	大空町立女満別中学校 教頭 0152-74-2234
美 幌 町	竹 内 昭 二	美幌町立北中学校	校長	菊 地 昌 憲	美幌町立北中学校 教頭 0152-73-2441
室 蘭 市	渡 部 哲	室蘭市立海陽小学校	校長	長 野 加奈恵	室蘭市立八丁平小学校 教諭 0143-46-2900
苦 小 牧 市	松 井 操 人	苫小牧市立拓勇小学校	校長	鈴 木 祐 亮	苫小牧市立錦岡小学校 教諭 0144-67-0408
帶 広 市	鈴 木 宏 和	帶広市立清川小学校	校長	芹 澤 拓 哉	帶広市立帶広第一中学校 主幹教諭 0155-34-3939
十 勝 地 区	緑 川 昌 浩	広尾町立広尾小学校	教頭	別 府 浩 太 郎	池田町立池田中学校 教諭 0155-72-2009
十 勝 地 区 高 校	杉 田 良 二	北海道带広緑陽高等学校	校長	館 山 友 和	北海道带広緑陽高等学校 教諭 0155-48-6605
釧 路 市	松 岡 伸 之	釧路市立北中学校	校長	原 田 亜 美	釧路市立青陵中学校 教諭 0154-46-1161

2020年度 北海道の先生がおすすめする本 北海道指定図書

小学校低学年の部

**きょうりゅうのサン
いまぼくはここにいる**

 かさいまり／文 星野 イクミ／絵
 アリス館 定価1,400円+税
 サンは、ティラノサウルスに追われて海の中へ。そして化石になつた。北海道で発見されたカムイサウルスがモデルの絵本。

とんでいったふうせんは

 ジェシー・オリベロス／文 ダナ・ウルエコッテ／絵
 落合恵子／訳 絵本塾出版 定価1,500円+税
 おじいちゃんの手を離れて、次々に飛んでいった記憶という風船。認知症をテーマに家族の絆と愛情を描いた絵本。

おおゆき

 最上一平／作 加藤 休ミ／絵
 鈴木出版 定価1,400円+税
 大雪で動けなくなった車がなんと1000台! 滞留でトイレには行けないし、おなかもはくし…。雪国の助け合いの物語。

**キリンのあかちゃんが
うまれた日**

 志茂田 景樹／文 木島 誠悟／絵
 ポプラ社 定価1,500円+税
 「きたのどうぶつせん」のつがいのキリン、スカイとコハネ。コハネに赤ちゃんができる、お父さんになるスカイはドキドキ…。

小学校中学年の部

**北国からの動物記
クマゲラ**

 竹田実／文・写真
 アリス館 定価1,400円+税
 大型のキツツキ、クマゲラは、ドドドという音で木を掘り、ひそむ虫を探します。体のふしづや子育て、森の楽しみも紹介。

手と手をぎゅっとぎったら

 横田明子／作 くすはら順子／絵
 佼成出版社 定価1,300円+税
 それぞれの子が持つ個性に対しての理解を深め、障害者や健常者という枠を超えて、友情を育む心の交流を描いた作品。

ポリぶくろ、1まい、すてた

 ミランダ・ボール／文 エリザベス・ズーノ／絵
 藤田千枝／訳 さ・え・ら書房 定価1,500円+税
 いま世界に広がっているプラスチックごみ問題。20年前、ポリ袋のリサイクルをはじめた女性の実話を元にした絵本。

中学校の部

恐竜まみれ

 小林快次／著
 新潮社 定価1,450円+税
 「見つけたぞ!!」北海道発の恐竜アムサウルス、謎だらけのデイケイルスはこう発掘された。北大教授が語る探検記。

リストアート

 ゴードン・コーマン／著 千葉茂樹／訳
 あすなろ書房 定価1,600円+税
 13歳の少年が記憶喪失になった。自分は、以前かなりのワルだったことを知る。少年が自分の過去と戻っていく物語。

小学校高学年の部

**読む喜びをすべての人に
日本点字図書館を創った本間一夫**

 金治直美／文
 佼成出版社 定価1,500円+税
 5歳で失明した本間一夫さん。本の朗読を聞くのが大好きだった彼が、国内最大の点字図書館を創立するまでを描きます。

いつか、太陽の船

 村中李衣／作 こしだミカ／絵
 新日本出版社 定価1,500円+税
 宮城県気仙沼で大地震にあった海難は、造船業を営む両親と北海道の根室に移住した。根室はサンマの街だった。

**風を切って走りたい!
夢をかなえるバリアフリー自転車**

 高橋うらら／著
 金の星社 定価1,400円+税
 自転車に乗りたいと願う体の不自由な人のために、多くの自転車を作り続けた蛭田健一さんを描いた感動のノンフィクション。

感想文は夏休み明けに、学校に出してください。
詳しくは、「応募のきまり」をご覧ください。

●ホームページ

北海道学校図書館協会

検索

第66回 青少年読書感想文全道コンクール 第46回 北海道指定図書読書感想文コンクール

■主催／北海道学校図書館協会・毎日新聞社北海道支社

■後援／北海道・北海道議会・北海道教育委員会・公益財団法人北海道青少年育成協会 ■選定協力／北海道読書推進運動協議会

北海道の本を読みましょう!

第52回 北海道学校図書館研修講座に参加して

公共図書館と学校との連携を願って！

森町図書館 奉仕係 司書 小林 絵美

今回は2回目の参加、1度目は第50回の時でした。教諭でも学校図書館司書でもない私が、この研修に参加したいと思った理由は、公共図書館と学校との連携のきっかけを掴めず悩んでいたためです。

当町の公共図書館には司書が一人しかおらず、公共図書館が私の職場です。しかし職員人数が少なく、また、長年公共図書館にも司書がいなかったため、自館の整備と日常業務に追われ他機関との連携に手を出せる状況ではありませんでした。しかし必要性は痛感していました。

そのため研修では、自分と似た状況にある方にお話を伺い、ヒントを頂けたらと考えたのです。

しかし、想像とは違った世界がありました。私がこれまで考えていた北海道の学校図書館とはかけ離れた、大変進んだ状態があったのです。どの講師の方、参加者の方のお話を伺っても、学校図書館は授業と上手くリンクし、間違いなく児童・生徒の教育の一翼を担っており、公共図書館とも連携がしっかりとなされている・・・。

それまでも、急ぎ学校との連携を図り、学力向上の一助となれたらと考えてはいましたが、一気に焦りました。このままだと、高校・大学と他の自治体へ進学したときに、当町の子どもたちは大変なハンデを背負うのではないかと。しかし、焦燥と同時に感動も覚えました。それまで薄らぼんやりと描いていた、図書館と学校の連携の理想とする姿がたくさん具現化されていたからです。とにかく吸収しようと必死でした。積極的に質問し、交流会でもアドバイスを受け・・・恐らく、他にも質問をしたいと考えていらした方には迷惑だっただろうと、申し訳なく思っております。

ですが、お陰様で大変実りがありました。昨年は残念ながら参加は叶いませんでしたが、この2年の間に、小学校への「出張おはなし会」、町内全小学校・中学校の校長先生のオススメ本を並べた特集コーナーの開設（各2冊ずつ挙げていただき、オススメのポイント文も掲示）などを行うことができました。

私の中ではずっと試案がありましたが、上司に提案することもままならない状況でした。しかし研修参加により、勇気づけられ提案し、また、上司・同僚・先生方の協力も得られ、実現しました。

まだまだ連携とは言い難い、「依頼を受け入れて頂く」という形ですが、一步は踏み出せたと感じています。

今回も変わらずどの講義も魅力的で、学びは多かったです。今回受講した内容も、少しずつ還元していきたいと考えております。

支部だより ~札幌支部

札幌支部は、研究主題を『「未来を拓く力を育む学校図書館」～学びを支える学校図書館を目指して～』と設定し、新学習指導要領の全面実施を踏まえながら、子どもたちの読書活動を通して豊かな人間性を育むこと、そして「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた「学習センター」「情報センター」としての学校図書館の機能充実を目指して研究実践に取り組んでいます。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の状況を受け、残念ではありますが4月27日（月）に中央図書館にて実施予定であった「第1回実務研修会」を中止とし、併せて同日開催予定であった「2020年度札幌市学校図書館協議会総会」を紙面による開催としました。今後の予定も多分に流動的ですが、以下に記載します。

・実務研修会 7月28日(火) 「図書館クリニック」(予定)

道立図書館職員を講師に迎え、使いやすい学校図書館について講義をしていただくとともに、実際に札幌市立福移小中学校の学校図書館をリニューアルします。

・第66回札幌市読書感想文コンクール表彰式 11月7日(土)(予定)

中央図書館を会場に、多数の応募の中から審査の結果選ばれた札幌市の小・中・高校生を表彰します。

・第43回札幌市SLA研究大会 12月第1週(予定)

学校図書館を活用した授業実践を通して、今年度の研究主題を具現化し、さらに深化を図るために開催します。今年度は小学校（幼稚園）での実施を予定しています。

また、札幌市学校図書館協議会の活動を広く知っていただくために、ホームページを適宜更新したり、SLA通信を発行したりするなどの活動にも取り組んでいます。今年度は例年とは異なる状況であり、活動も苦慮しているところではありますが、学校図書館が子どもたちの学習に資する場であることは変わりはありません。今できることをしっかりと行き、子どもたちの深い学びに役立つ学校図書館づくりに取り組んでいきたいと考えています。

第52回 北海道学校図書館研修講座に参加して

「一冊の本を手渡せる」学校司書に！

札幌市立太平中学校・札幌市立篠路西中学校 学校司書 松川 麻紀

昨年、第51回北海道学校図書館研修講座を初めて受講し、参加費以上の実りある学びをさせていただいたので、今年も研修講座を受講しました。

学校図書館司書4年目、図書館に関わる資格は司書教諭のみ。実際に学校図書館で仕事をしていく中で知識と経験不足を思い知らされる毎日です。学校司書に関する書籍を読んでみても百聞は一見にしかず。

受講したい講座が多く、悩んだ末にステップアップ講座では山本先生の「つないで、つないで、ブックトーク」を選択。

テーマは「つなぐ」。文学や写真集と分類がさまざまな本がテーマにそって流れるようにつながっていくそれは、もう読みたくなるものばかり。山本先生は16冊もの本を見事なつながりでブックトークされました。その原稿は暗記されるとのこと。プロの技を実際に聞き、自分の配置校にある蔵書でブックトークをするとなると、蔵書の把握はもちろんのこと、浅く深く蔵書の内容を知らなければならないなど痛感いたしました。

自分が中学生や高校生の時に学校図書館の鍵が開いていた記憶がありません。その当時、今のように自分で調べ、その情報を取捨選択できる学びができていたらと考えることがあります。

学校図書館法が改正され学校司書の配置がすすんでいる中、今回の講座を受講し「子どもたちに伝えられる」「一冊の本を手渡せる」学校司書になるぞ！という気持ちを新たにさせていただきました。北海道SLAを運営されている皆様に感謝いたします。

**第66回 青少年読書感想文全国コンクール
課題図書**

	著者名	書名	出版社	定価(税込)
小学校低学年	最有上田一奈平央作絵	山のちょうじょうの木のてっぺん	新日本出版社	1,430円
	中川ひろたか文絵	おれ、よびだしになる	アリス館	1,540円
	山長下川明生作絵	タヌキのきょうしつ	あかね書房	1,210円
	木坂涼文総訳	ながーい5ふんみじかい5ふん	光村教育図書	1,540円
	松井八郎作絵	青いあいつがやってきた!?	文研出版	1,430円
小学校中学年	大野ニック・シャラット作・絵	ねこと王さま	徳間書店	1,760円
	市田ミランダ・ボール文総訳	ポリぶくろ、1まい、すてた	さ・え・ら書房	1,650円
	藤田千枝文・写真	北極と南極の「へえ～」くらべてわかる地球のこと	学研プラス	1,540円
	中山由美写真	ヒロシマ消えたかぞく	ポプラ社	1,815円
小学校高学年	指鈴木田和郎著写真	るな月と珊瑚	講談社	1,540円
	上條さなえ著	飛ぶための百歩	岩崎書店	1,540円
	杉本ジュゼッペ・フェスター作訳	風を切って走りたい! :夢をかなえるバリアフリー自転車	金の星社	1,540円
	高橋うらら著	天使のにもつ	童心社	1,430円
中学校	い丹下京みく著絵	11番目の取引	鈴木出版	1,760円
	アリッサ・ホリングスワースもりうちすみこ作訳	弓狩匡純著	くもん出版	1,650円
	谷津矢車著	平和のバトン :広島の高校生たちが描いた8月6日の記憶	中央公論新社	1,925円
高等学校	杉田マイケル・モーパーゴ作訳	廉太郎ノオト	小学校	1,650円
	原マリナ・ブドーク著訳	フラミンゴボーイ	あすなろ書房	1,980円
	マーラー・アロンソン著	キャバとゲルダ :ふたりの戦場カメラマン		

第66回 青少年読書感想文全道コンクール

第46回 北海道指定図書読書感想文コンクール

1 目 的

- (1) 北海道に住む青少年に広く読書を奨励し、明日の社会を背負うにふさわしい人間の育成をはかる。

(2) 読書は、人間形成に寄与する部面が多くあり、このことから読後に自分を考えさせ、自己の生活の充実をはかり、豊かな心情の育成につとめる。

20主催

北海道学校図書館協会・毎日新聞社北海道支社

3 後 援

北海道・北海道議会・北海道教育委員会・

公益財団法人北海道青年育成協会

4 ● 応募資格

満20歳（2000年4月3日以降出生の者）までとする

5 ● 対象図書

- (1)自由(読書)——自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。

(2)課題(読書)——[課題図書]公益社団法人全国学校図書館協議会が指定した図書

(3)指定(読書)——[北海道指定図書]主催者の指定した図書

60区会

- (1) 小学校低学年の部 (1、2年)
 - (2) 小学校中学年の部 (3、4年)
 - (3) 小学校高学年の部 (5、6年)
 - (4) 中学校の部
 - (5) 高等学校の部

3 底薦綴切

- (1)各支部締切 2020年夏休み明けから9月中（支部毎に
設定しますので北海道学校図書館協会のホ
ームページを必ずご確認ください）
(2)北海道締切 2020年10月8日(木)必着

※自筆の応募作品で、最終まで審査を行います（返却はしません）。お手元にコピー等をとられてから、ご応募ください。

第66回 青少年読書感想文全道コンクール

第46回 北海道指定図書読書感想文コンクール

應募要

指定

感想文の題名												
所 属	(ふりがな) 学 校 名 (正式名称で)	北海道 郡 市 町 村			学校所在地 ・担当者名 <small>(電話番号は市外局番 も記入してください)</small>	(〒 (TEL (FAX			- - -) - - -) - - -)			
		(立) 学校							(担当者名)			
応募者	応募区分	小低・中少・中高・中・高(学年)			生年月日・年齢	年 月 日生(歳)			男	・	女	
	(ふりがな) 氏 名				書 名							
対象図書	著者・編者・訳者 画家(絵本のみ)				シリーズ名・文庫名							
	出版社				発行年・定価・ 判型・ページ数	発行年		定 価		判 型	タ イ ム	ペ ジ 数
感想文執筆に際し 参考にした資料の有無 (どちらかを○で囲んでください)		有 無	(参考にしたもののお題名、HPアドレス、ページ等、具体的にくわしく記入してください)									

※わかりやすく楷書で書いて作品の上にとじてください。

※応募票が不足のときは、これと同じものを作ってください。

※応募区分、男・女別等は該当文字を○で囲んでください。

※お預かりした個人情報は本事業以外の用途には使用しません。

学校図書館情報

◆2020年度 北海道学校図書館協会 定期総会 【書面による開催】報告

2020年度定期総会は緊急事態宣言を受け書面開催といたしました。事務局・総務部・研究部・選定部・事業部の各活動報告及び今年度の活動計画案、会計決算・監査報告及び今年度予算案、本協会会則、研究大会規定について、承認されました。また、新役員の選考におきましても同様に承認されました。例年ならば、ご来賓（北海道立図書館、北海道教育厅生涯学習推進局、北海道青少年育成協会、北海道PTA連合会、北海道教育振興会、毎日新聞北海道支社、トーハン北海道支店、北海道子どもの本連絡会、図書館ネットワークサービス）、各支部会長、役員、幹事の方々が北海道各地から一堂に会して結束を確認し交流することができました。今回は誠に残念でしたが、今後インターネットを含めた通信手段を更に工夫し、より綿密な連絡体制づくりを進め、各支部・関係者とのつながりを深めていく所存です。

今年度も関係各位、各支部のご協力とご支援をよろしくお願ひいたします。

◆「北海道指定図書」の普及・活用を

「北海道指定図書」の学校図書館での購入を広げましょう。読書感想文コンクールの課題図書と一緒にセットで購入して自校図書館に備えておきましょう。読書感想文コンクール応募への意欲喚起につながっていきます。北海道のどこの学校図書館でも「北海道指定図書」を読むことが出来るように、力を合わせて目指しましょう。

◆2020年度「北海道青少年のための200冊」リスト

北海道青少年育成協会から6月中に、道内すべての学校・公共図書館・教育委員会などに配布されます。北海道の子どもたちが手にして読んではほしい良書のリストです。図書購入の際の選定の参考等にご活用いただき、ぜひ普及についてのご協力をお願ひいたします。

◆第48回中学生作文コンクールへの応募を！

今年のテーマは「君に逢えてよかった」です。応募要項はHBCから発送となります。9月30日締切。表彰式は「ウポポイ」で行われます。なお、第42回全道高等学校図書研究大会（函館）は中止となりました。

◆新聞掲載記事紹介

本協会事務局次長（全国学校図書館協議会 学校図書館スーパーバイザー）大久保 雅人氏による寄稿文が日本教育新聞 北海道版（2020/4/20）に掲載されました。

「学校図書館に新しい風」と題して、新学習指導要領が目指す学びを支える学校図書館の機能と役割、現状と課題について解説されていました。また、子どもの読書活動の充実のためへの読書コミュニティづくりの推進などに言及され、理解を深められました。5ページにわたる学校図書館の特集は、各支部の先進的取組や研修講座の紹介等、本協会の活動の充実を発信する内容でした。

事務局

事務局長 佐藤 正行（札幌市立西岡南小学校長）
事務局校 札幌市立西岡南小学校
〒062-0034 札幌市豊平区西岡4条12丁目7-1
TEL 011-582-6350 FAX 011-582-1590

Amenity B-Coat

本の破損や汚れを防ぎながら、抗菌効果を發揮するブックカバー「アメニティBコート」
ポリプロピレンフィルムのため、燃焼時にも塩素ガスなど有害物質が発生せず、安心です。
ご指定の上ご愛用下さい。

キハラ株式会社

〒062-0035 札幌市豊平区西岡5条3丁目8-15
TEL (011) 857-3331
FAX (011) 857-5211

◆新刊紹介

『北海道の蝶』

2020/5/20 刊

永盛俊行・芝田 翼・辻 規男・石黒 誠著
ISBN 978-4-8329-1407-0 【Cコード】0045
北海道大学出版会 3,000円+税

本書は、見て・探って・探し・飼って・整理して、今飛んでいる蝶から卵・幼虫・蛹、食草、分布、生態までが一目でわかる「北海道の蝶を丸ごと知ることができる」図鑑（オールカラー）です。愛好家から、親子で、おじいちゃんおばあちゃんと孫で、北海道の蝶のすべてを楽しめる一冊です。北海道で見られる蝶全116種に加え、迷蝶や絶滅したと考えられている



蝶も収録されています。「種解説」「楽しい蝶の生態観察のすすめ」など主な解説については、小学校5年生以上で習う漢字にルビが振ってあり、低学年の自由研究等でも十分活用できます。イラストを使った昆虫採集のページは探求心がくすぐられます。

編集後記

新年度に入りコロナウイルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言が出され、本協会にも少なからず影響が及ぼしました。昨年度末から今に至るまで、集まりを持てずオンラインや文書による通信、各自の持ち場による分担作業により運営している状況です。この状況に大人も適応しながら、北海道の子どもたちのために、工夫して運営していく所存です。今後も制約のある中、最大限に知力・体力を発揮して学校図書館に関する様々な情報を届けていきます。

（編集：村山 知成 杉本 操 野村 邦重）
（大久保雅人 佐藤 正行）

ホームページアドレス
<http://sla.gr.jp/~hokkaido-sla/>